

『セキュリティ・ガバナンス論の脱西欧化と再構築』出版記念シンポジウム

セキュリティ・ガバナンス論の脱西欧化と再構築
ーグローバル国際関係学を目指して

日時: 2018年6月1日(金)
15:00-18:00

会場: 立命館大学 衣笠キャンパス
恒心館 KS302号室

言語: 日本語

<プログラム>

【第一部】 15:00~16:20

セキュリティ・ガバナンス論の脱西欧化と再構築

報告: 足立研幾(立命館大学)

「グローバル国際関係学を目指して

ーセキュリティ・ガバナンス論の脱西欧化の試み」

報告: 山根達郎(広島大学)

「マリの事例分析を通じたセキュリティ・ガバナンス論の可能性と課題」

報告: 今井宏平(アジア経済研究所)

「トルコの事例分析を通じたセキュリティ・ガバナンス論の可能性と課題」

討論: クロス京子(立命館大学)

【第二部】 16:30~18:00

パネルディスカッション: セキュリティ・ガバナンス論の行方

モデレーター: 足立研幾(立命館大学)

パネネリスト: 佐々木葉月(熊本大学)

: 工藤正樹(国際協力機構 [JICA])

: 今井宏平(アジア経済研究所)

: 山根達郎(広島大学)

: 福海さやか(立命館大学)

: 山根健至(福岡女子大学)

: 中内政貴(大阪大学)

Hosted by:

- ・立命館大学大学院国際関係研究科
- ・「セキュリティ・ガバナンス」研究会(国際地域研究所)
- ・ASEAN共同体時代の人間の安全保障プロジェクト(アジア日本研究所推進プログラム)
- ・「越境的非国家ネットワーク: 国家破綻と紛争」
(科研費・新学術領域研究「グローバル関係学」計画研究B02)

参加費無料

For more information, please contact to: kenadach@ir.ritsumeikai.ac.jp